

様式第 19

学 会 等 発 表 実 績

委託業務題目「バイオセキュリティの向上に資する基盤的研究」

機関名：聖路加国際大学

1. 学会等における口頭・ポスター発表

発表した成果（発表題目、口頭・ポスター発表の別）	発表者氏名	発表した場所（学会等名）	発表した時期	国内・外の別
感染症の国際情報共有と国際保健規則	齋藤智也	第 13 回日本予防医学リスクマネジメント学会学術総会	2015 年 3 月	国内
CBRN テロ対抗医薬品のブリアドネス	齋藤智也	第 20 回日本集団災害医学学会学術集会	2015 年 2 月	国内
伊豆大島におけるポストパンデミックシーズン（2010/11）の季節性インフルエンザワクチンの有効性（口頭）	齋藤智也、稲益智子、須藤弘二、加藤真吾。	第 18 回日本ワクチン学会学術集会	2015 年 12 月	国内
国産第三世代痘そうワクチン LC16m8 の WHO 推奨	丸野真一，金原知美，新村靖彦，横手公幸，齋藤智也，橋爪壮	第 18 回日本ワクチン学会学術集会	2014 年 12 月	国内
合成生物学とセーフティ・セキュリティ	齋藤智也	新学術合成生物学・WPI 地球生命研究所 ワークショップ「合成生物学と社会」	2014 年 11 月	国内
生物学的脅威に対抗するための医薬品の研究開発：米国の事例を中心に	天野修司、齋藤智也	第 55 回日本熱帯医学会大会・第 29 回日本国際保健医療学会学術大会	2014 年 11 月	国内
伊豆大島におけるパンデミック・ポストパンデミックサーベイランスと公衆衛生対応（ポスター）	齋藤智也、出口弘、加藤真吾、稲益智子、藤本修平、市川学。	第 73 回日本公衆衛生学会	2014 年 10 月	国内
伊豆大島の事例に基づくインフルエンザ感染プロセスと対策のエージェントベースモデル（ポスター）	出口弘、齋藤智也、市川学、藤本修平。	第 73 回日本公衆衛生学会	2014 年 10 月	国内

薛キョウ、Dung Minh Nguyen、市川学、出口弘、齋藤智也、藤本修平．感染症予防分野におけるエージェントベースモデルの活用事例（ポスター）	薛キョウ、DungMinh Nguyen、市川学、出口弘、齋藤智也、藤本修平．	第73回日本公衆衛生学会	2014年10月	国内
生物兵器の脅威認識	齋藤智也	テロ対策特殊装備展	2014年10月	国内
クリミア・コンゴ出血熱ウイルスの株間でのシュードタイプウイルスを利用した抗体への反応性の比較	須田遊人，谷英樹，西條政幸，堀本泰介，下島昌幸．	第62回日本ウイルス学会学術集会	2014年11月	国内
Challenges in MCM preparedness for EVD and other occasions in Japan	齋藤智也	2015 US-Japan Annual Medical Biodefense Research Symposium	2015年2月	国外
Rapid and simple detection of ebola viruses	安田二郎	2015 US-Japan Annual Medical Biodefense Research Symposium	2015年2月	国外
HiPSC in vitro assay system for biosecurity	犬塚隆志	2015 US-Japan Annual Medical Biodefense Research Symposium	2015年2月	国外
R&D efforts with antibodies for ebola virus disease	高田礼人、山下武美	2015 US-Japan Annual Medical Biodefense Research Symposium	2015年2月	国外

2. 学会誌・雑誌等における論文掲載

掲載した論文（発表題目）	発表者氏名	発表した場所（学会誌・雑誌等名）	発表した時期	国内・外の別
Severe Fever with Thrombocytopenia Syndrome in Japan and Public Health Communication	齋藤智也、福島和子、梅木和宣、中嶋建介	Emerging Infectious Diseases	2015	国外
An Analysis on Risk of Influenza-Like Illness Infection in a Hospital Using Agent-Based	D. Minh Nguyen, 出口弘、市川学、齋藤智也、藤本修平．	Public Health Frontier	2014	国外

Simulation.				
Development and validation of serological assays for viral hemorrhagic fevers and determination of the prevalence of Rift Valley fever in Borno State, Nigeria.	Bukbuk DN, Fukushi S, Tani H, Yoshikawa T, Taniguchi S, Iha K, Fukuma A, Shimojima M, Morikawa S, Saijo M, Kasolo F, Baba SS.	Trans R Soc Trop Med Hyg	2014	国外
Analysis of Lujo virus cell entry using pseudotype vesicular stomatitis virus.	Tani H, Iha K, Shimojima M, Fukushi S, Taniguchi S, Yoshikawa T, Kawaoka Y, Nakasone N, Ninomiya H, Saijo M, Morikawa S.	J Virol	2014	国外
Safety of attenuated smallpox vaccine LC16m8 in immunodeficient mice	Hiroyuki Yokote, Yasuhiko Shinmura, Tomomi Kanehara, Shinichi Maruno, Masahiko Kuranaga, Hajime Matsui, So Hashizume	Clin. Vaccine Immunol.	2014	国外

(注1) 発表者氏名は、連名による発表の場合には、筆頭者を先頭にして全員を記載すること。

(注2) 本様式は excel 形式にて作成し、甲が求める場合は別途電子データを納入すること。